

No.	告示 番号	枝番号	疾病名	項目	正	誤
1	3		脊髄性筋萎縮症	D. 鑑別診断	☐ 7.感染症に関連した下位運動ニューロン障害（ <u>ポリオ後症候群</u> など）	☐ 7..感染症に関連した下位運動ニューロン障害（ <u>ポリオ症候群</u> など）
2	18		脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	C. 鑑別診断	副腎ミエロニューロパチー	副腎ミエロニューロパチ
3	41		巨細胞性動脈炎	A. 症状	大動脈弁閉鎖不全症 ☐ 1.あり ☐ 2.なし ☐ 3.不明	大動脈閉鎖不全症 ☐ 1.あり ☐ 2.なし ☐ 3.不明
4	60		再生不良性貧血	重症度分類に関する事項	stage1 軽症：下記以外の場合	stage1 軽症：下記以外で輸血を必要としない
5	66		Ig A 腎症	A. 検査所見	2. 検査年月日不明	2. 不明
6	75		クッシング病	重症度分類に関する事項	血中コルチゾール濃度単位 μg/ml	血中コルチゾール pg/ml
7	76	1	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 （中枢性思春期早発症）	診断基準に関する事項	B.副症候 身長年齢 ☐ ☐ 歳 ☐ ☐ か月 骨年齢 ☐ ☐ 歳 ☐ ☐ か月 暦年齢 ☐ ☐ 年 ☐ ☐ ヶ月	B.副症候 身長年齢 ☐ ☐ ☐ 歳 ☐ か月 骨年齢 ☐ ☐ ☐ 歳 ☐ か月 暦年齢 ☐ ☐ ☐ 年 ☐ ヶ月
8	86		肺動脈性肺高血圧	<診断のカテゴリー>	1. 右心カテーテル検査所見および肺血流シンチグラム所見を満たす	1. 右心カテーテル検査所見を満たす
9	99		慢性特発性偽性腸閉塞症	A.病態	b) 病 悩 期間	b) 病脳期間
10	107	2	若年性特発性関節炎	<診断のカテゴリー>	Definite(持続型少関節炎)：A の1)および2)aと、B の1)および3)を満たし、C の鑑別すべき疾患を除外したもの	Definite(持続型少関節炎)：A の1)および2)aと、B の1)および3)を満たし、C の鑑別すべき疾患除外したもの
11	138		神経細胞移動異常症	B.検査所見	③ 異所性灰白質（ヘテロトピア）（灰白質すなわち神経細胞（核と胞体・樹状突起）の集まりが、本来神経細胞の存在しない白質または脳表・脳室に本来の灰白質と離れて存在する状態である。異所性灰白質の存在部位により、主に皮質下帯状異所性灰白質と脳室周囲結節状異所性灰白質に分けられる。）	③ 異所性灰白質（ヘテロトピア）（灰白質すなわち神経細胞（核と胞体・樹状突起）の集まりが、本来神経細胞の存在しない白質または脳表・脳室に本来の灰白質と離れて存在する状態である。異所性灰白質の存在部位によ、主に皮質下帯状異所性灰白質と脳室周囲結節状異所性灰白質に分けられる。）
12	234	1	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	D. 鑑別診断	☐ 1. 全て除外 可	☐ 1. 全て除外
13	274		骨形成不全症	<診断のカテゴリー>	<診断のカテゴリー> Definite1：Aのうち 3項目以上＋Bのうち 3項目以上を満たし、 C の鑑別すべき疾患を除外し、 D を満たすもの Definite 2：Aのうち 4項目以上＋Bのうち 4項目以上を満たし、 C の鑑別すべき疾患を除外したもの Probable：Aのうち 3項目以上＋Bのうち 2項目以上を満たし、 C の鑑別すべき疾患を除外したもの	<診断のカテゴリー> Definite1：Aのうち 3項目以上＋Bのうち 3項目以上を満たし、Dの鑑別すべき疾患を除外し、Cを満たすもの Definite 2：Aのうち 4項目以上＋Bのうち 4項目以上を満たし、Dの鑑別すべき疾患を除外したもの Probable：Aのうち 3項目以上＋Bのうち 2項目以上を満たし、Dの鑑別すべき疾患を除外したもの